

目次

[FBA納品プランとは？](#)

[【作成前の準備】FBAに納品する商品の出荷元を確認](#)

[FBA納品プランの作成 | ステップ1~5](#)

[まとめ](#)

FBA納品プランとは？

FBA納品プランとは、簡単にお伝えすると…

「このSKUとこのSKUを〇個納品しますよ～」

といったように、FBAに納品する商品と在庫数の情報や、どの配送業者でいつ発送するのかをAmazon側にお知らせする計画(プラン)のことです。

Amazon側は、このFBA納品プランを受け取り、納品先の倉庫(フルフィルメントセンター)を割り振るなど、受け入れの準備を行います。

そのため、出品者はFBA納品を行う際、必ずFBA納品プランを作成し、Amazonから指示された倉庫へ発送するのがルールとなっています。

【作成前の準備】FBAに納品する商品の出荷元を確認

FBA納品プランを作成する前に、全在庫の管理画面上や出品レポートからFBAに納品するSKUの出荷元をご確認ください。

全在庫の管理上での出荷元表示は下記のとおりです。

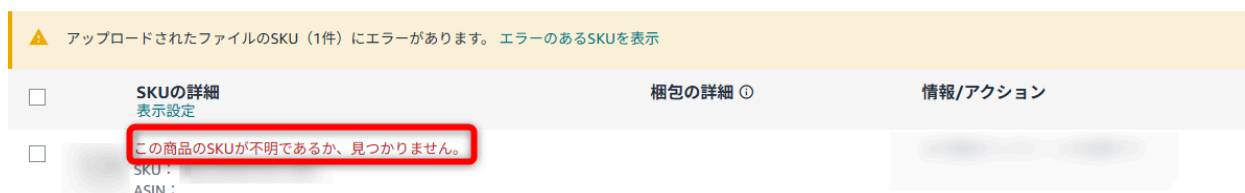
出品者出荷の場合「在庫あり(FBM)」と表示されています。



FBA出荷の場合「在庫あり(FBA)」と表示されています。



※この工程を行わないと、後ほどご紹介するFBA納品プランのSKU一覧に対象のSKUが出てこない、ファイルのアップロードでエラーが発生するなど、後々ややこしいことになります。(下図参照)



出品レポートでの確認方法は下記のとおりです。

セラーセントラル左上の三本線>レポート>出品レポート

レポートの種類は「出品詳細レポート」をダウンロードいただき、「フルフィルメント・チャンネル」項目を確認してみてください。

「AMAZON_JP」→FBA

「DEFAULT」→出品者出荷

フルフィルメント・チャンネル	
AMAZON_JP	
AMAZON_JP	
AMAZON_JP	
AMAZON_IP	
DEFAULT	
AMAZON_JP	
AMAZON_JP	
AMAZON_JP	
AMAZON_JP	
AMAZON_JP	
AMAZON_JP	
AMAZON_JP	
AMAZON_JP	
AMAZON_JP	
AMAZON_IP	

出荷元がFBAの場合はこの工程はスルーしていただいて問題ありません。

出荷元がFBM(出品者出荷)の場合は、下記手順でFBA出荷へと切り替えた後、FBA納品プランの作成に進んでください。

①全在庫の管理画面でFBAに納品するSKUのチェックボックスにチェックを入れる。

※複数ある場合はFBAに納品する全SKUにチェックを入れてください。

②「グループアクションを選択」をクリック。

③「Amazonから出荷に変更」をクリック。

出品ステータス 次の手順	商品の詳細 画像、商品名、ASIN、SKU	パフォーマンス ① 過去30日	在庫 出荷元および数量
☒ 1	ASIN SKU Variation Family Details	売上げ 販売済みの商品数 ページ閲覧数 売上ランキング	在庫あり (FBM) 配送パターン
☐ ☆	ASIN SKU	売上げ 販売済みの商品数 ページ閲覧数 売上ランキング	出品情報の削除 出品を終了 お気に入りとしてラベル付け 出品商品の広告 商品ラベルを印刷 Amazonから出荷に変更 配送パターンを変更

1SKUが選択されました。 [キャンセル](#) [グループアクションを選択](#) 2

④「FBAとして出品」をクリックしたら完了です。

FBAとして出品 [詳細はこちら](#) | [このページを評価する](#)

新しい「FBAとして出品」ワークフローは、よりシンプルかつ包括的なワークフローで、商品の変換が容易になります。このページでは、商品を出品およびFBA在庫として納品する前に、商品にFBAでの出品資格があることを確認します。商品によっては、出品を完了するために追加情報の提供を求められる場合があります。

✓ 選択した出品商品の1点のうち1点について、FBAとして出品する準備ができています
在庫の納品に進みます。

画像	商品名	出荷方法	アクション
	SKU: ASIN:	FBA	✓ FBAとして出品済み バーコードのタイプ: Amazonの商品ラベルのみ なぜですか？

出品商品の合計: 1

[FBAとして出品](#) 4

[FBAとして出品し、Amazonへ納品](#)

ファイルを活用して一括で出荷元を変更する方法もありますが、今回は初心者の方でも分かりやすいよう、手動での出荷元切り替え方法をご紹介します。

FBA納品プランの作成 | ステップ1~5

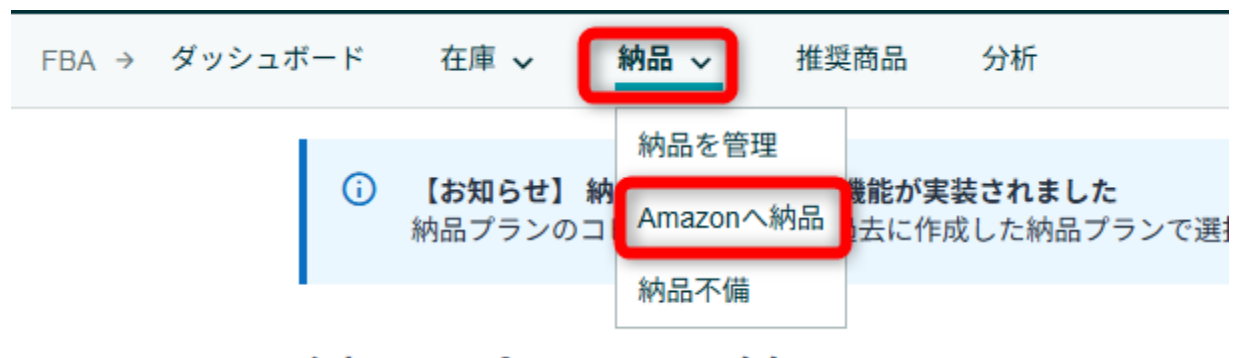
いよいよFBA納品プランの作成へと進みます。

FBA納品プランの管理画面に移行

①全在庫の管理左上のメニュー内にある「在庫」>「納品」をクリックするとFBA納品プランの管理画面に移行します。



②続いて上部にある「納品」>「Amazonへ納品」をクリック。



FBA納品プランの作成画面に移行

「新しい納品プランを作成する」をクリックすると、FBA納品プランの作成画面へと移行します。



出荷元情報の確認

発送元が未登録、または発送元が異なる場合は「別の住所から発送」より住所の登録をしてください。

Amazonへ納品 詳細はこちら | 紹介を表示

ステップ1 – 発送する在庫を選択

FBAのSKUすべて 発送準備ができているSKU (0)

SKUの選択方法 ①

☒ 一覧から選択する

☐ ファイルのアップロード

発送元 ①

別の住所から発送

宛先のマーケットプレイス ①

日本

ここからは、以下のステップ1~4の流れで進行していきます。

ステップ1 – 発送する在庫を選択

ステップ2 – 個別の商品の梱包

ステップ3 – 出荷通知の送信

ステップ4 – 輸送箱ラベルを印刷&発送

ステップ5 – 追跡番号を入力

ステップ1 – 発送する在庫を選択

ここではFBAに納品する商品を選択しますが、下記2通りの方法があります。

方法①一覧から選択する

方法②ファイルのアップロード

それぞれの方法について解説していきます。

方法①一覧から選択する

「一覧から選択する」を選んだ場合は、下図のように出荷元がFBAの商品が一覧で表示されます。納品する商品の「商品数」項目に納品数を入力し、「梱包準備完了」をクリックする！これだけです！

ステップ1 – 発送する在庫を選択 出品者からの評価は重要！

FBAのSKUすべて 発送準備ができているSKU (0)

SKUの選択方法 ①

☒ 一覧から選択する

☐ ファイルのアップロード

発送元 ①

別の住所から発送

宛先のマーケットプレイス ①

日本

絞り込み

☐ メーカー梱包テンプレートのあるSKUのみ表示

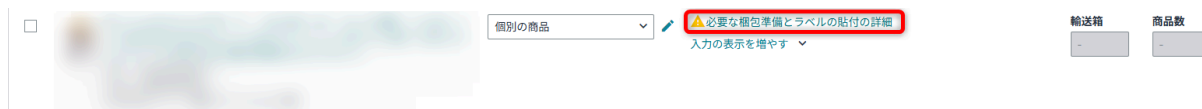
商品名で検索 検索

☐ SKUの詳細 表示設定	梱包の詳細 ①	情報/アクション	出荷する数量
☐	個別の商品	梱包不要 商品のラベル貼付：出品者 - SKUラベルの印刷 入力の表示を増やす	輸送箱 商品数 = 2 梱包準備完了
☐	個別の商品	梱包不要 商品のラベル貼付：出品者 - SKUラベルの印刷 入力の表示を増やす	輸送箱 商品数 = 2 梱包準備完了

※要期限管理商品の場合は、「梱包準備完了」の上に賞味/消費期限を入力する項目が出てきます。

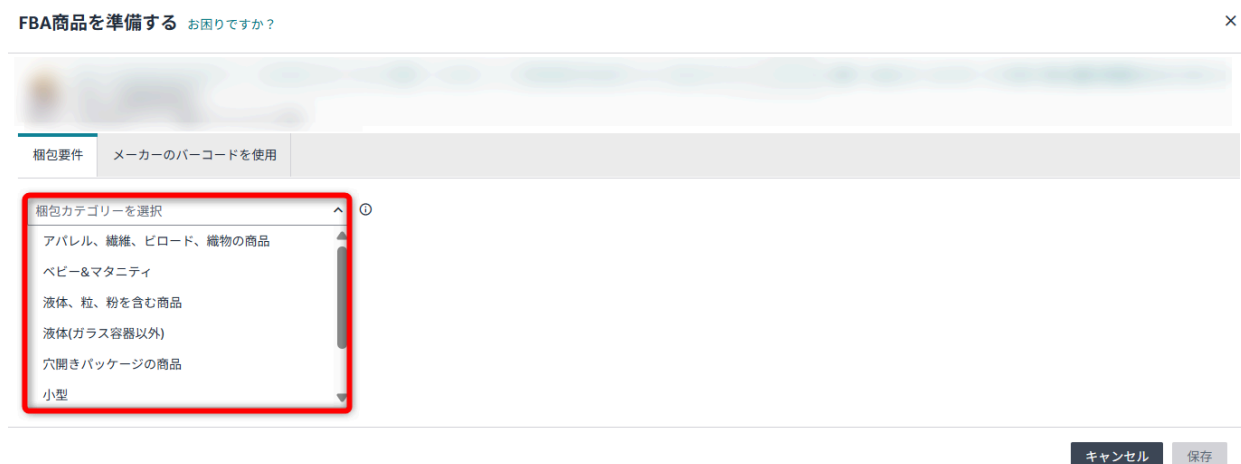
注意点は下記の記事でご紹介していますので、是非チェックしてみてください！ ↓

注意点として、初めてFBAへ納品する商品には、「必要な梱包準備とラベルの貼付の詳細」というアラートが表示されます。



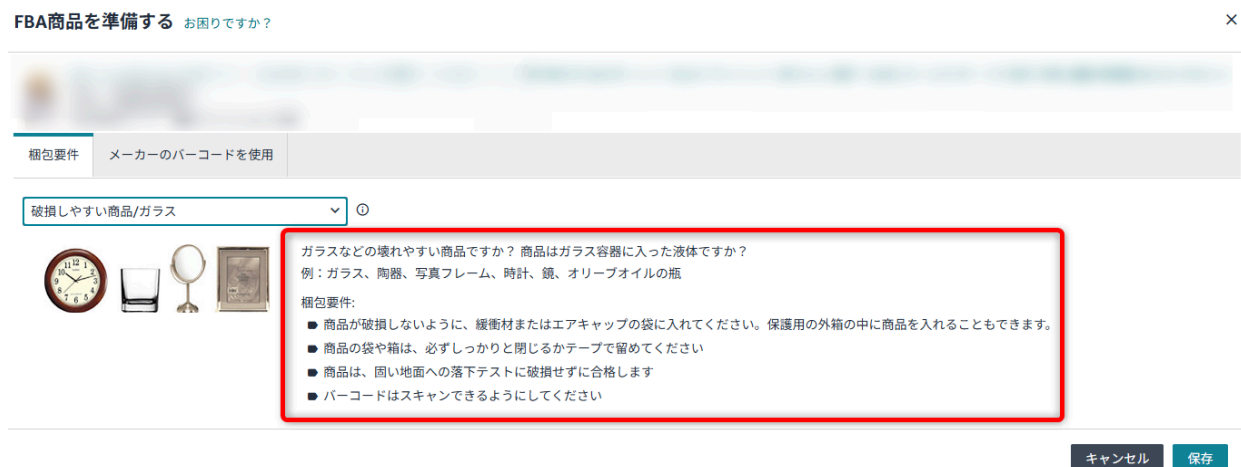
The screenshot shows the top of the FBA product preparation page. A red box highlights an alert icon and the text "必要な梱包準備とラベルの貼付の詳細" (Details of necessary packaging preparation and label affixation). Below the alert, there is a dropdown menu labeled "個別の商品" (Individual product) and a button labeled "必要の表示を増やす" (Increase necessary display). To the right, there are input fields for "輸送箱" (Shipping box) and "商品数" (Number of items).

このアラートが表示された場合は「必要な梱包準備とラベルの貼付の詳細」をクリックしてください。「梱包要件」が表示されますので、プルダウンより該当の項目を選択します。



The screenshot shows the "梱包要件" (Packaging requirements) section of the FBA product preparation page. A red box highlights the "梱包カテゴリを選択" (Select packaging category) dropdown menu. The menu is open, showing a list of categories: "アパレル、繊維、ビロード、織物の商品" (Apparel, fabric, velvet, and textile products), "ベビー&マタニティ" (Baby & maternity), "液体、粒、粉を含む商品" (Products containing liquids, granules, and powder), "液体(ガラス容器以外)" (Liquids (excluding glass containers)), "穴開きパッケージの商品" (Products with perforated packaging), and "小型" (Small). Below the dropdown, there are buttons for "キャンセル" (Cancel) and "保存" (Save).

梱包カテゴリごとに梱包要件が表示されるため、要件に合わせて商品を梱包をしてください。
※例: 破損しやすい商品/ガラス



The screenshot shows the "梱包要件" (Packaging requirements) section of the FBA product preparation page. A red box highlights the "破損しやすい商品/ガラス" (Fragile items/glass) category. Below the category, there are icons for a clock, a glass, a mirror, and a picture frame. To the right, a text box provides instructions: "ガラスなどの壊れやすい商品ですか？ 商品はガラス容器に入った液体ですか？" (Are your products fragile, such as glass? Are the products liquids in glass containers?). Below this, it lists examples: "例：ガラス、陶器、写真フレーム、時計、鏡、オリーブオイルの瓶" (Example: Glass, ceramics, photo frames, watches, mirrors, olive oil bottles). The "梱包要件:" (Packaging requirements:) section lists four bullet points: "● 商品が破損しないように、緩衝材またはエアキャップの袋に入れてください。保護用の外箱の中に商品を入れることもできます。" (Place the product in cushioning material or an air bubble bag to prevent damage. You can also place the product in a protective outer box.), "● 商品の袋や箱は、必ずしっかりと閉じるかテープで留めてください" (Make sure the product bag or box is properly sealed with tape.), "● 商品は、固い地面への落下テストに破損せずに合格します" (The product must pass a drop test onto a hard surface without damage.), and "● バーコードはスキャンできるようにしてください" (The barcode must be scannable.). Below the text box, there are buttons for "キャンセル" (Cancel) and "保存" (Save).

該当する項目がない場合は「梱包不要」を選択すればOK！
梱包カテゴリ選択後には「保存」ボタンをクリックしてください。

梱包要件 メーカーのバーコードを使用

梱包不要 ①

梱包の必要がない商品です。商品にはラベルの貼付が必要になる場合があります。
例：本、DVD、TVゲーム

キャンセル 保存

商品サイズが登録されていない場合は、下図のようにエラーが表示されますので、赤枠部分をクリックして商品の重量と寸法をご入力ください。

※一度登録すると、次回以降の入力は不要です。

① エラー

ASINの重量、寸法、またはその両方のデータが未入力です。不足しているデータを入力してください。
すべてのエラーが解決したら、梱包テンプレートを再度保存してください。

梱包テンプレート名 ①

個別の商品

梱包カテゴリ：
梱包不要
商品ラベルが必要

商品のラベル貼付は誰が行いますか？
出品者

Amazonカタログに登録されているASINに対応するスキャン可能なバーコード（GCID、UPC、EAN、JAN、ISBN）が1つも使用されていない商品については、梱包準備サービスや商品ラベル貼付サービスを利用することができません。詳しくは、商品ラベル貼付サービスをご覧ください。

閉じる 保存

FBA倉庫側で再計測されるため、寸法や重量は大体で問題ありません！

箱の寸法を更新 ×

① 以下の不足している情報を入力してください。購入者が受け取る商品の重量と寸法を入力してください。

SKUの詳細 寸法 重量

5 x 5 x 2 cm 0.5 kg

保存

上記全ての対応が終わったら「SKUラベルをすべて印刷します」をクリックし、SKUに貼付するラベルを印刷しましょう。

🖨️ SKUラベルをすべて印刷します：2（4ユニット）

梱包手数料とラベル貼付手数料の合計： ¥0.00

個別の商品の梱包

確認してください 発送準備ができていますSKU（2）

方法②ファイルのアップロード

「ファイルのアップロード」を選んだ場合は、テンプレート作成ツールよりExcelをダウンロードします。SKU情報や納品数量と梱包情報を全て1度にアップロードする場合は、「ケース梱包の情報用の追加項目を含めてください」という項目のチェックを外す必要はありません。

ただ、今回は初心者の方でも分かりやすい内容にしているので、チェックを外して1つずつ進めていきましょう。

また、要期限管理ではない場合は「賞味/消費期限用の項追加目を含めてください」という項目のチェックも外しましょう。

ステップ1 - 発送する在庫を選択 出品者からの評価は重要です (👍👎) | お困りですか？

アップロードされたSKU | 発送準備ができていないSKU (0)

SKUの選択方法 ☐ 一覧から選択する ☒ ファイルのアップロード | 別の住所から発送

発送元

売上のマーケットプレイス | 絞り込み ☐ エラーのあるSKUのみを表示

Microsoft Excelスプレッドシートを使用して納品プランを作成できます。以下の3つの簡単な手順に従ってください。

- テンプレートを作成してダウンロードする**
右側にあるフォームを使用して、テンプレートを作成します。オプションの項目について詳しくは、ツールのヒントをクリックしてください。
- 在庫補充するSKUのリストをファイルに入力します**
各SKUに必要な情報をすべて入力してください。ファイルにエラーがない場合は、**発送準備ができていないSKU**タブに在庫補充リストが入力され、確認できるようになります。
注意：行数が1500個を超えているファイルはアップロードできません。
- 入力が完了したファイルをアップロード**
ファイルをExcelファイル（.xlsx）またはタブ区切りファイル（.txt）として保存し、アップロードします
▲ファイルをアップロードする前に、上記の発送元住所とマーケットプレイスの売上が正しいことを確認してください

[入力が完了したファイルをアップロード](#)

テンプレート作成ツール

☐ ケース梱包の情報用の追加項目を含めてください ⓘ

☐ 賞味/消費期限用の項追加目を含めてください ⓘ

[テンプレートを作成してダウンロード](#)

ファイルがダウンロード出来たら、シートの「Create workflow – template」を使用します。
下図がエクセルファイルの入力例です。

このシートに記入する前にExampleタブを確認してください				
Default prep owner		Seller		
Default labeling owner		Seller		
				📄 (Ctrl) ▾
		任意		
Merchant SKU	Quantity	Prep owner	Labeling owner	
SKUを入力	2			
SKUを入力	2			

■項目説明

<Default prep owner>（必須）

商品の梱包についての確認項目です。

出品者ご自身で梱包する場合は「Seller」、Amazonに依頼する場合は「Amazon」を入力します。（梱包が必要ない商品の場合でも空欄にはせずに「Seller」を入力してください。）

<Default labeling owner>（必須）

商品に貼付するラベルについての確認項目です。

出品者ご自身で貼付する場合は「Seller」、Amazonに依頼する場合は「Amazon」を入力します。
(ラベルの貼付が必要ない商品の場合でも空欄にはせずに「Seller」を入力してください。)

<Merchant SKU> (必須)

FBAに納品するSKUを入力します。※黄色箇所

<Quantity> (必須)

納品数を入力します。※黄色箇所

<Prep owner> (任意)

「Default prep owner」で選択した内容と異なる場合は入力が必要です。

複数の商品を納品する場合に、梱包を出品者ご自身で行う商品とAmazonに依頼する商品が分かれている場合は、この項目の入力が必要になります。

出品者ご自身で梱包する商品には「Seller」、Amazonに依頼する商品には「Amazon」を入力します。

<Labeling owner> (任意)

「Default labeling owner」で選択した内容と異なる場合は入力が必要です。

複数の商品を納品する場合に、ラベルの貼付を出品者ご自身で行う商品とAmazonに依頼する商品が分かれている場合は、この項目の入力が必要になります。

出品者ご自身で貼付する商品には「Seller」、Amazonに依頼する商品には「Amazon」を入力します。

入力完了後は保存をして「入力が完了したファイルをアップロード」よりアップロードします。

※1: この際、冒頭の「FBAに納品する商品の出荷元を確認」でお伝えしたように、出荷元がFBAではない商品ではエラーが発生することがあります。

※2: Amazonに商品の梱包と商品ラベルの貼付を依頼する場合にはJANコードによる商品の登録が必要です。JANコードを免除して商品登録したASINには使用できないためご注意ください。

アップロードが正常に更新されると、SKUと納品数が反映されるので、「SKUラベルをすべて印刷します」をクリックし、SKUに貼付するラベルを印刷しましょう。



※SKUラベルを印刷する際は、印刷のフォーマットが選択できるので、フォーマットに合う内容を選択してください。

よくある例として、指定したSKUラベルの印刷フォーマットと実際の印刷台紙のサイズが合わず印刷をし直す必要が出てきたり、サイズが合わないまま印刷して、FBA倉庫側でうまくコードをスキャン出来ず受領が拒否されてしまったりするので、フォーマット確認はしっかり行うようご注意ください！

方法①一覧から選択する

方法②ファイルのアップロード

上記どちらか、やりやすい方法で対応していただき「個別の商品の梱包」を選択するとステップ1-発送する在庫を選択が完了です！

ステップ2 – 個別の商品の梱包

こちらのステップでは、梱包内容の設定を行います。

梱包情報では、下記2パターンから選び、梱包内容の設定を行っていきます。

パターン①すべて1つの輸送箱に収まります。
 パターン②複数の輸送箱が必要になります。

梱包グループ1
 これらのSKUはまとめて梱包できます - 2個のSKU (4ユニット)

梱包情報
 これらの商品は何個の輸送箱に梱包されますか？
☒ すべて1つの輸送箱に収まります
☐ 複数の輸送箱が必要になります

確定

それぞれの方法について解説していきます。

パターン①すべて1つの輸送箱に収まります

FBAに納品する全商品を1つの輸送箱で納品する場合は「すべて1つの輸送箱に収まります」を選択してください。

「すべて1つの輸送箱に収まります」を選択後「確定」をクリックすると、「輸送箱の寸法(cm)」と「輸送箱の重量(kg)」を入力する項目が出てくるので、出来るだけ正確な情報を入力して「梱包情報を確認」をクリックしたら完了です！

梱包グループ1のWebフォーム

手順 | お困りですか？

×

SKUの詳細	輸送箱内の商品数 ①	輸送箱： 1 P1 - B1 個	輸送箱： 2 P1 - B2 個	+/-
	2/2	2		
	2/2		2	
SKU合計：2		輸送箱内の商品数：4/4		
輸送箱の内容を上に、輸送箱の重量と寸法を下 ①に入力してください				
輸送箱の重量：(kg)		2	2	4 kg ①
輸送箱の寸法：(cm) + 輸送箱の寸法を追加		20 x 30 x 40		
		☒	☒	

フォームをリセットする ①

下書きを保存

梱包情報を確認

パターン②複数の輸送箱が必要になります

複数の輸送箱で納品する場合は「複数の輸送箱が必要になります」を選択してください。

「確定」をクリックすると「輸送箱内の商品情報はどのように提供されますか？」で、4つの選択肢が出てきます。

▼Webフォームで入力するケース

「輸送箱は何個ありますか？」に輸送箱の数を入力して「Webフォームを開く」をクリックします。

※今回は2個。

梱包グループ1

これらのSKUはまとめて梱包できます - 2個のSKU (4ユニット)

内容を表示

再設定

複数の輸送箱の梱包情報

輸送箱内の商品情報はどのように提供されますか？

Webフォームで入力

Webフォームでは、最大10個の輸送箱内の商品情報を入力できます。

輸送箱は何個ありますか？

2

正確な番号は必要ありません ①

Webフォームを開く

Webフォームを開くをクリックすると、輸送箱内の商品数や輸送箱サイズを入力する画面に移行するので、それぞれの輸送箱にどの商品が入っているか、数を入力してください。
併せて「輸送箱の重量」と「輸送箱の寸法」を入力する項目も出てくるので、それぞれの輸送箱の情報を入力し、「梱包情報を確認」をクリックすると完了です。

梱包グループ1のWebフォーム

手順 | お困りですか？

×

SKUの詳細	輸送箱内の商品数 ①	輸送箱： 1 P1 - B1 個	輸送箱： 2 P1 - B2 個	+/-
	2/2	2		
	2/2		2	
SKU合計：2	輸送箱内の商品数：4/4	輸送箱の内容を上に、輸送箱の重量と寸法を下 ① に入力してください		
輸送箱の重量：(kg)		2	2	4 kg ①
輸送箱の寸法：(cm) + 輸送箱の寸法を追加		20	X 30	X 40
		☒	☒	

フォームをリセットする ①

下書きを保存

梱包情報を確認

※「Webフォームで入力」では最大10個の輸送箱内の商品情報を入力できますが、10個以上の場合はWebフォームで入力は使用できないのでご注意ください。

▼Excelファイル(.xls)をアップロードするケース

「輸送箱は何個ありますか？」に輸送箱の数を入力して「Excelファイルを作成」をクリックしてファイルをダウンロードしてください。

Excelファイルを開いたら「輸送箱のコンポ情報」タブを開き、下図赤枠箇所に情報を入力してください。

この梱包グループの輸送箱の詳細を以下に入力してください。不明な点があ			
梱包グループ：1			
SKUの合計：2（4個）		の合計数：	2
SKU	商品名	輸送箱の数	輸送箱1の数量 輸送箱2の数量
		2	2
		2	2
		輸送箱の名前	P1 - B1 P1 - B2
		箱の重量（kg）：	1 1
		送箱の幅（cm）：	20 20
		箱の長さ（cm）：	30 30
		箱の高さ（cm）：	40 40

※赤枠は輸送箱1の情報で、青枠は輸送箱2の情報です。

情報が入力できたら、保存して下図の「ファイルのアップロードと検証」からファイルをアップロードすると完了です。

梱包グループ1

これらのSKUはまとめて梱包できます - 2個のSKU（4ユニット）



内容を表示

複数の輸送箱の梱包情報

再設定

輸送箱内の商品情報はどのように提供されますか？

Excelファイル（.xls）をアップロード

この梱包グループの輸送箱の詳細を以下に入力してください。不明な点がある場合は、手順のシートを参照してください。

[2025-07-18_14-08-41_74128f34-422d-41c1-8b41-7d0380248cdb.xlsx](#)

完了後

ファイルのアップロードと検証

▼Amazonが手動で輸送箱の中身进行处理するケース

Amazon側で輸送箱の中身进行处理してくれるので、どの箱にどの商品が入っているのかという情報入力は不要です。

FBAへ商品を納品した後によくある受領不備として、下記内容が多く見受けられます。

- 商品ラベルの貼付間違い
- 商品ラベルの貼付忘れ
- 商品ラベルの読み込みエラー

などがメインで挙げられます。

そのため、商品ラベルは間違いのないように貼り付け、FBA倉庫側でバーコードが読み込めるようしっかりと貼付してください。

特に曲面に直接貼ったり、しわになるような部分に張り付けることはお勧めいたしません。

全て同じ輸送箱サイズ・重量の場合は、数赤枠の#1に寸法と重量を入力して「個数」項目に輸送箱数を入力してください。

輸送箱のサイズ・重量が異なる場合は下図青枠の「別の設定を追加」をクリックし、異なる輸送箱情報を追加して情報を入力してください。

梱包グループ1

これらのSKUはまとめて梱包できます - 2個のSKU (4ユニット)

内容を表示

再設定

複数の輸送箱の梱包情報

輸送箱内の商品情報はどのように提供されますか？

Amazonが手動で輸送箱の中身を処理する

Amazonが各輸送箱の中身を判別するには、輸送箱を別のスペースに確保し、開封して各商品をスキャンする必要があります。これにより、処理時間が増えるため、商品が速やかに販売可能にならない可能性があります。

注：出品先のマーケットプレイスによっては、商品ごとにFBAマニュアル処理手数料が適用される場合があります

輸送箱を処理できる状態になるために、輸送箱の寸法（cm）、輸送箱の重量（kg）、輸送箱の数がが必要です

設定 ①

寸法

#1

10

x

20

x

30

重量

個数 ①

1

2

#2

長さ

x

幅

x

高さ

別の設定を追加

2個の輸送箱

マニュアル処理を確認

入力が終わったら「マニュアル処理を確認」をクリックして完了です。
 輸送箱情報の入力が終わったら「確定して続ける」をクリックしてステップ2に進みます。

ステップ3 – 出荷通知の送信

出荷通知の送信では、下記3つの内容を指定します。

- ①出荷日
- ②配送モード
- ③配送業者を選択する

①出荷日

出荷日＝在庫を配送業者に引き渡す予定日を指しますので、出来るだけ明確な出荷日を指定してください。

②配送モード

配送モードで、個口配送（SPD）または、パレット輸送（LTL）およびトラック配送（FTL）のどちらかを選択します。

個口配送（SPD）を選択した場合は、商品を個別の輸送箱に梱包し、箱毎に配送ラベルを貼付し、パレット輸送（LTL）およびトラック配送（FTL）を選択した場合は、複数の輸送箱をパレットでまとめて輸送します。

③配送業者を選択する

配送業者の選択では下図のように選択肢が大きく3つに分かれています。

ここでの注意点ですが、下図赤枠の配送業者はFBAパートナーキャリアに該当するため、配送時には専用のラベルを使用したり、要件が決められているので、下記の記事ををご確認ください。↓

※今回は例として「FBAパートナーキャリア以外」の配送会社を選択して進めていきます。

配送業者を選択する

ヤマト運輸（特別なラベルが必要）* ¥1,019.00	日本郵便* ¥1,700.00	Amazonパートナーキャリア以外 配送業者を選択
--------------------------------	--------------------	------------------------------

* FBAパートナーキャリアサービスでは、配送料の割引や、納品プラン作成時に簡単に購入および印刷できる配送ラベル、自動トラッキングを利用できます。詳細はこちら

* FBAパートナーキャリアを選択することにより、選択した配送会社の利用規約を読み、受け入れることに同意します。

※FBAパートナーキャリアを利用して発送する場合は、赤枠の「ヤマト運輸（特別なラベルが必要）」または「日本郵便」を選択してください。

Amazonパートナーキャリア以外を利用して発送する場合は、青枠の「Amazonパートナーキャリア以外」をクリックすると、配送業者が選択出来ます。

配送業者を選択する

ヤマト運輸（特別なラベルが必要）* ¥1,019.00	日本郵便* ¥1,700.00	Amazonパートナーキャリア以外 名鉄運輸 ^ トナミ運輸 ヤマト運輸 ゆうパック 佐川急便 西濃運輸 福山通運 名鉄運輸 その他
--------------------------------	--------------------	---

* FBAパートナーキャリアサービスでは、配送料の割引や、納品プラン作成時に簡単に購入および印刷できる配送ラベル、自動トラッキングを利用できます。詳細はこちら

* FBAパートナーキャリアを選択することにより、選択した配送会社の利用規約を読み、受け入れることに同意します。

出荷数：1

納品 #1

通常のヤマト運輸を利用する方も、間違えてAmazonパートナーキャリアのヤマト運輸を選択してしまうことが意外と多いようですので、ご注意ください。

通常の配送方法を利用する場合は「Amazonパートナーキャリア以外」から配送業者を選択するようにご注意ください。

内容を確認して「請求額を承認して出荷通知を送信」をクリックして情報の入力は終了です！

※納品プラン作成後は、ご自身で集荷を依頼したり、持ち込みを行って発送をしてください。

ステップ4 – 輸送箱ラベルを印刷&発送

「輸送箱ラベル」の印刷画面が表示されるので「印刷」をクリックし、PDFファイルをダウンロードしたらFBA納品プランの作成は完成です！

輸送箱に適切な配送箱ラベルを貼付して発送しましょう！

ステップ3 – 輸送箱ラベルを印刷

出品者からの評価は重要です | お困りですか？

発送元：
出荷日：

1：確認済みの出荷数

輸送箱ラベルを印刷すると、納品のステータスが「納品準備完了」に変わります。

納品#1

内容を表示または編集

納品名：
納品番号：
Amazon参照ID (PO)：--
発送元：
納品先：

出荷商品: 輸送箱：2, SKU：2, ユニット：4

輸送箱ラベルと配送ラベルを印刷

A4 (カラー印刷)

印刷

この納品のステータス： 進行中

次のステップ

1.各輸送箱に正しいFBA輸送箱IDラベルと配送会社のラベルを貼付します。
2.地域の配送会社の持ち込み可能な営業所に輸送箱を持ち込むか、配送会社に連絡して集荷を依頼して輸送箱を引き渡します（追加料金がかかる場合があります）。
3.以下のリンクを使用して納品を追跡します

費用の概要

梱包手数料とラベル貼付手数料の合計：
配送料の合計見積り額：
梱包準備、ラベルの貼付、配送料の合計見積り額
(その他の手数料が発生することがあります)：

追跡情報を表示

念には念をで、何かあった場合にAmazon側に「しっかりと梱包して発送したよ」と証拠を提出できるよう、輸送箱の写真を撮っておくのも安心材料になりますよ。

ステップ5 – 追跡番号を入力

最後に追跡番号を入力して完了です。

納品の際に不備があった場合、Amazon側に追跡番号を提出することがあるので、追跡番号は受領が完了するまでしっかりと記録しておいていただくと安心です。

まとめ

いかがでしたでしょうか。

FBA納品プランの作成がイマイチ分からない...結構大変そう...仕様が変更されて付いていけない...と感じてる方も多いかと思います。

ですが、何度か作成すると意外と簡単なので、慣れないうちはこちらのブログを参考にしながら、並行して納品プランの作成を進めてみてくださいね！

各工程のポイントを簡単にまとめましたので、復習しながら何度か作成を行ってみてください！

|